

商店街の老朽化問題～若者に向けた街づくり～

テーマについて

- ・ 設定の理由
老朽化が進んでいる商店街を活性化させ、地域を盛り上げることで、住み続けられる街にしたいと思ったから。
- ・ 背景
少子高齢化が進み、若者が県外に出ていくことも増えていて、このままではより雰囲気の暗い街になってしまう。
- ・ SDGsとの関連
少子高齢化が進み、若者も県外に出て行ってしまいうことも増えている高知が一番目指す目標であると考えた。



プロジェクトの目標と計画

- ・ 目標
 - ①商店街の老朽化問題
エスコーターズの方々の活動に参加し、地域の方々と深く交流する。
 - ②情報リテラシースキルの活用
機能的で正しい情報を入力し整理をして、発信する。



エスコーターズとは？
高知県立大学のサークル。
高知市中心商店街で清掃や
イベントの実施を行っている！

- ・ 計画
エスコーターズの方々と活動を行う。
例) イベント、清掃、シャッターの塗装



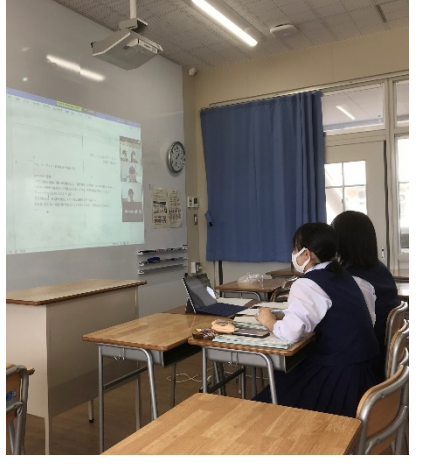
コロナウイルスの影響で...

イベントや地域の催し物を行うことができない状況になってしまった。

エスコーターズの方々に協力してもらい、老朽化の現状を知る。

実施内容

- 8月
エスコーターズの方々とZoomで話し合い (1回目)
話し合いの内容
・ エスコーターズの活動について
・ 商店街の良い点と悪い点
・ 商店街で行うイベントの提案
- 9月
エスコーターズの方々とZoomで話し合い (2回目)
- 10月
・ 他県の商店街の取り組み、活性化の成功事例を知る
↓
自分たちにできることを考える
・ エスコーターズの方々から活動の提案
- Instagramを利用して、商店街で行ってほしいイベントのアンケートをとる
- エスコーターズの方々と2回にわたる話し合いで得られた情報のまとめ
・ まとめたことを元に、帯屋町の現地調査へ向けての質問準備など
- 11月
☆エスコーターズの方々との活動
・ アーケードの上を歩く
・ 商店街の理事長さんのお話を聞く
↓
商店街の老朽化の現状を知る
- 12月
そして商店街の取り組みを他の人にも知ってもらうために...
商店街で行われているイベントについてのポスター作成・掲示



成果

- ・ 帯屋町での現地調査
- ・ 商店街と関わりのある方とお話
- ・ ポスターの作成と掲示
- ・ SNSでの商店街の情報の発信



まとめ

コロナで活動が制限される中、自分たちにできる範囲でプロジェクトを進めることができた。また、エスコーターズの方々を通じて、地域の方と深く交流することができた。

課題と展望

高校生を中心としたイベントの開催 → 一時的にしか人を集めることができない
若者が行きたいと思うような商店街を目指す → シャッターの塗装など

日経BP 東京書籍 (2018)
「SDG 目標11 住み続けられるまちづくりを|Edu Town SDGs」 <sdgs.edutown.jp> 2020.6.26閲覧
株式会社全国商店街支援センター (2020)
「全国商店街支援センター|街いきいき！頑張る元気、応援します。」 <syotengai-shien.com>
2020.6.26閲覧
神戸市商店街連合会キャンペーン (2019)
「岡本商店街」 <kobe-ssr.jp> 2020.8.10閲覧
岡本商店街『ひとバル事業』 (2017)
「大里商店街連合会『みんなでつくる「大里の底から」創作グルメコンテスト』 <syotengai.or.com>
2020.8.10閲覧
岡本商店街『ひとバル事業』 (2017)
「商店街を再生『消費の場』から『生活の場』への発想転換」 <projectdesign.jp> 2020.8.10閲覧

